

- 1 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？
- 2 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 3 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 4 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 5 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 7 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？
- 8 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
- 9 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 10 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 11 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 12 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 13 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 14 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 15 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
- 16 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 17 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 18 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 19 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	孔辺細胞 は、光が当たると細胞内に水が入って膨らみ、気孔を押し広げる役割を持ちます。		孔辺細胞	☐
2	蒸散 は植物特有の水の循環システムです。		蒸散	☐
3	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		ベネジクト液	☐
4	小腸の内壁は、 柔毛 と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。		柔毛	☐
5	小腸で吸収された脂肪酸やモノグリセリドは、細胞内で再び脂肪として再合成されます。これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 リンバ管 」へと吸収されます。		リンバ管	☐
6	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな デンプン に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		デンプン	☐
7	細胞壁 はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。		細胞壁	☐
8	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。		中枢神経	☐
9	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、 麦芽糖 と呼ばれる糖に変化します。		麦芽糖	☐
10	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である 赤褐色 の沈殿が生じます。		赤褐色	☐
11	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。		デンプン	☐
12	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		運動神経	☐
13	肺胞 は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。		肺胞	☐
14	感覚神経 は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。		感覚神経	☐
15	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって 脂肪酸 とモノグリセリドにまで分解されます。		脂肪酸	☐
16	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。		感覚器官	☐
17	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に ブドウ糖 になります。		ブドウ糖	☐
18	クロロフィル は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。		クロロフィル	☐
19	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせき髄といった神経中枢へ伝えます。		感覚神経	☐

言えなかった用語ノート

- 1 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 2 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 3 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 4 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 5 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
- 6 酸素を使って養分を分解し、生きるためのエネルギーを取り出すはたらきを何という？
- 7 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 8 肝臓が血液中の糖を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
- 9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 10 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 11 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 12 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 13 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 14 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 15 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 16 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 17 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 18 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 19 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 20 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 21 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		<u>デンプン</u>	☐
2	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		<u>運動神経</u>	☐
3	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		<u>毛細血管</u>	☐
4	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		<u>末梢神経</u>	☐
5	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管である <u>リンパ管</u> へと吸収されます。		<u>リンパ管</u>	☐
6			<u>呼吸</u>	☐
7	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 <u>アミノ酸</u> にまで分解されます。		<u>アミノ酸</u>	☐
8	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 <u>グリコーゲン</u> 」に合成して貯蔵します。		<u>グリコーゲン</u>	☐
9	これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 <u>反射</u> と呼ばれます。		<u>反射</u>	☐
10	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(Ⅰ)へと還元されると、特有の色である <u>赤褐色</u> の沈殿が生じます。		<u>赤褐色</u>	☐
11	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて <u>細胞</u> という基本単位から成り立っています。		<u>細胞</u>	☐
12	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		<u>酸素</u>	☐
13	<u>肝臓</u> は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。		<u>肝臓</u>	☐
14	<u>クロロフィル</u> は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。		<u>クロロフィル</u>	☐
15	<u>アミラーゼ</u> は、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		<u>アミラーゼ</u>	☐
16	この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		<u>麦芽糖</u>	☐
17	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という働きをします。		<u>収縮</u>	☐
18	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
19	<u>腎臓</u> は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。		<u>腎臓</u>	☐
20	<u>ベネジクト液</u> は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		<u>ベネジクト液</u>	☐
21	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に <u>ブドウ糖</u> になります。		<u>ブドウ糖</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 2 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？
- 3 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 4 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 5 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 6 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 7 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 8 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 9 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 10 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 11 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 12 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 13 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 14 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 15 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 16 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 17 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 18 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 19 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 20 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		毛細血管	☐
2	中枢神経は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。		中枢神経	☐
3	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「二酸化炭素」です。		二酸化炭素	☐
4	気孔は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		気孔	☐
5	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、アミノ酸にまで分解されます。		アミノ酸	☐
6	感覚神経は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。		感覚神経	☐
7	アミラーゼは、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		アミラーゼ	☐
8	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的にブドウ糖になります。		ブドウ糖	☐
9	この分解過程で生成されるのが麦芽糖（マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		麦芽糖	☐
10	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせき髄といった神経中枢へ伝えます。		感覚神経	☐
11	腎臓は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。		腎臓	☐
12	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種であるデンプンが合成されます。		デンプン	☐
13	石灰水は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。		石灰水	☐
14	ベネジクト液は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		ベネジクト液	☐
15	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、麦芽糖と呼ばれる糖に変化します。		麦芽糖	☐
16	光合成を行う際、植物は気孔から二酸化炭素を取り込み、一方で酸素を排出します。		二酸化炭素	☐
17	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「柔毛」と呼ばれる多数の突起があります。		柔毛	☐
18	蒸散は植物特有の水の循環システムです。		蒸散	☐
19	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて細胞という基本単位から成り立っています。		細胞	☐
20	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。		アミラーゼ	☐

言えなかった用語ノート

- 1 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？
- 2 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 3 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
- 4 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 5 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 6 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 7 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 8 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 9 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 10 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
- 11 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？
- 12 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 13 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？
- 14 肝臓が血液中の糖分を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
- 15 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 16 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
- 17 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 18 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 19 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 20 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の働きをする一対の筋肉を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	細胞壁 はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。		細胞壁	☐
2	この分解過程で生成されるのが 麦芽糖 （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		麦芽糖	☐
3	葉緑体 は細胞質の中に含まれる緑色の小さな粒状の器官です。		葉緑体	☐
4	ペネシクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である 赤褐色 の沈殿が生じます。		赤褐色	☐
5	石灰水 は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。		石灰水	☐
6	ぼうこう は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		ぼうこう	☐
7	中枢神経系 は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		中枢神経系	☐
8	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。		感覚器官	☐
9	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 二酸化炭素 」です。		二酸化炭素	☐
10	この仕組みでは、刺激が感覚神経からせきずいへと伝わり、脳に到達する前に運動神経を通して筋肉に反応の命令が出されます。		反射	☐
11	中枢神経 は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。		中枢神経	☐
12	腎臓 は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。		腎臓	☐
13	肝臓でつくられる「 胆汁 」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。		胆汁	☐
14	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 グリコーゲン 」に合成して貯蔵します。		グリコーゲン	☐
15	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		感覚神経	☐
16	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管である リンパ管 へと吸収されます。		リンパ管	☐
17	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて 細胞 という基本単位から成り立っています。		細胞	☐
18	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		感覚器官	☐
19	光合成を行う際、植物は気孔から 二酸化炭素 を取り込み、一方で酸素を排出します。		二酸化炭素	☐
20	拮抗筋 とは、曲げるときに働く筋と伸ばすときに働く筋のように、反対の動きをする筋肉のペアを指します。		拮抗筋	☐

言えなかった用語ノート

- 1 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 2 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 3 光や音、温度のように、生物の体が外から受け取る変化を何という？
- 4 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？
- 5 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 6 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 7 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 8 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 9 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 10 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 11 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 12 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 13 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
- 14 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？
- 15 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
- 16 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 17 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 18 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 19 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>蒸散</u> は植物特有の水の循環システムです。		<u>蒸散</u>	☐
2	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 <u>反射</u> と呼ばれます。		<u>反射</u>	☐
3			<u>刺激</u>	☐
4	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。		<u>末梢神経</u>	☐
5	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「 <u>柔毛</u> 」と呼ばれる多数の突起があります。		<u>柔毛</u>	☐
6	脳の後下方部に位置する「 <u>小脳</u> 」は、中枢神経系の一部です。		<u>小脳</u>	☐
7	この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		<u>麦芽糖</u>	☐
8	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という動きをします。		<u>収縮</u>	☐
9	<u>肝臓</u> は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。		<u>肝臓</u>	☐
10	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
11	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である <u>デンプン</u> が合成されます。		<u>デンプン</u>	☐
12	<u>石灰水</u> は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。		<u>石灰水</u>	☐
13	<u>葉緑体</u> は細胞質の中に含まれる緑色の小さな粒状の器官です。		<u>葉緑体</u>	☐
14	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。		<u>アミラーゼ</u>	☐
15	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。		<u>中枢神経</u>	☐
16	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		<u>運動神経</u>	☐
17	<u>気孔</u> は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		<u>気孔</u>	☐
18	<u>ぼうこう</u> は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		<u>ぼうこう</u>	☐
19	<u>中枢神経系</u> は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		<u>中枢神経系</u>	☐

言えなかった用語ノート